



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門長 (氏名) 福田 正行

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,573	3.3	376	△25.3	394	△25.9	261	△26.3
2019年3月期第1四半期	4,425	8.4	503	67.5	532	61.1	354	63.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 204百万円 (△32.7%) 2019年3月期第1四半期 303百万円 (10.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.22	—
2019年3月期第1四半期	17.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	26,507	11,036	41.6
2019年3月期	27,167	11,077	40.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 11,036百万円 2019年3月期 11,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,100	7.4	440	△53.1	450	△53.5	300	△53.8	15.17
通期	21,300	△1.0	970	△56.1	1,000	△56.0	670	△55.8	33.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,600,000 株	2019年3月期	20,600,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	825,578 株	2019年3月期	825,578 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	19,774,422 株	2019年3月期1Q	19,774,422 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報)	9
3.	その他	10
	(受注、売上及び受注残の状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、改善が続く雇用・所得環境や底堅い企業業績を背景として、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国と中国との通商問題の動向が世界経済に与える影響、中国経済の減速、本年10月に予定されている消費税率引き上げによる景気悪化懸念等から景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、中国経済の減速等を受けた外需の低迷が輸出企業の設備投資抑制に作用したものの、人手不足を背景とした合理化・省力化投資や老朽化に対応した維持・更新投資がけん引し、一部には能力増強投資を計画・実施する動きもある等、増加基調で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は9,617百万円と前年同四半期に比べ5,196百万円の増加(+117.6%)、売上高は4,573百万円と前年同四半期に比べ147百万円の増加(+3.3%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は376百万円と前年同四半期に比べ127百万円の減少(△25.3%)、経常利益は394百万円と前年同四半期に比べ137百万円の減少(△25.9%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は261百万円と前年同四半期に比べ93百万円の減少(△26.3%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、積極的な設備投資に慎重な姿勢を維持する顧客が多い中での営業活動となりましたが、大型案件が受注できたこともあり、受注高は前年を上回りました。

その結果、受注高は5,557百万円と前年同四半期に比べ4,258百万円の増加(+327.8%)、売上高は1,604百万円と前年同四半期に比べ264百万円の減少(△14.1%)となり、セグメント損失(営業損失)は7百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)192百万円)となりました。

② 化工機事業

化工機事業につきましては、受注では、主として既存設備の維持・更新工事の受注、売上では、既受注案件の工事が予定どおりに進捗したことに加え、追加工事等があり、受注高および売上高ともに概ね計画どおりに推移しました。

その結果、受注高は2,135百万円と前年同四半期に比べ59百万円の増加(+2.9%)、売上高は1,941百万円と前年同四半期に比べ37百万円の増加(+2.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は239百万円と前年同四半期に比べ14百万円の減少(△5.9%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、核燃料サイクルの安全審査終了を見据えたMOX燃料製造設備の製作・改修案件および新規規制基準対応案件、設備点検案件の受注により受注高が増加しました。また、売上高は、福島第一原子力発電所関連業務および核燃料サイクル関連業務が計画どおりに進捗したため、増加しました。

その結果、受注高は1,924百万円と前年同四半期に比べ879百万円の増加(+84.1%)、売上高は1,027百万円と前年同四半期に比べ374百万円の増加(+57.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は143百万円と前年同四半期に比べ86百万円の増加(+153.8%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は18,158百万円と前連結会計年度末に比べ579百万円の微減(△3.1%)となりました。

固定資産は8,348百万円と前連結会計年度末に比べ80百万円の微減(△1.0%)となりました。

この結果、総資産は26,507百万円と前連結会計年度末に比べ659百万円の微減(△2.4%)となりました。

(負債)

流動負債は11,446百万円と前連結会計年度末に比べ570百万円の微減(△4.8%)となりました。

固定負債は4,024百万円と前連結会計年度末に比べ47百万円の微減(△1.2%)となりました。

この結果、負債合計は15,471百万円と前連結会計年度末に比べ618百万円の微減(△3.8%)となりました。

(純資産)

純資産合計は11,036百万円と前連結会計年度末に比べ41百万円の微減(△0.4%)となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は41.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,754	6,575
受取手形及び売掛金	10,037	9,436
仕掛品	1,310	1,663
原材料及び貯蔵品	39	39
その他	611	455
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	18,738	18,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,580	1,560
機械装置及び運搬具(純額)	269	251
工具、器具及び備品(純額)	70	74
土地	3,678	3,678
リース資産(純額)	84	79
建設仮勘定	0	0
有形固定資産合計	5,682	5,644
無形固定資産		
	24	26
投資その他の資産		
投資有価証券	1,431	1,345
退職給付に係る資産	485	500
繰延税金資産	749	774
その他	60	61
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,721	2,677
固定資産合計	8,429	8,348
資産合計	27,167	26,507

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,605	4,330
電子記録債務	2,526	2,990
短期借入金	511	380
リース債務	30	30
未払法人税等	478	156
前受金	2,585	2,111
賞与引当金	470	158
役員賞与引当金	2	—
工事損失引当金	13	41
完成工事補償引当金	182	176
その他	610	1,071
流動負債合計	12,017	11,446
固定負債		
長期借入金	735	655
リース債務	61	56
役員株式給付引当金	94	142
長期末払金	110	110
退職給付に係る負債	2,042	2,023
資産除去債務	50	50
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	8	16
固定負債合計	4,072	4,024
負債合計	16,090	15,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	7,806	7,822
自己株式	△317	△317
株主資本合計	8,622	8,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249	189
繰延ヘッジ損益	△0	△1
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	5	8
その他の包括利益累計額合計	2,455	2,398
純資産合計	11,077	11,036
負債純資産合計	27,167	26,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,425	4,573
売上原価	3,395	3,697
売上総利益	1,030	875
販売費及び一般管理費	527	499
営業利益	503	376
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	27
受取賃貸料	3	3
撤去費用等戻入益	9	—
その他	3	3
営業外収益合計	39	33
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	5	11
支払手数料	2	1
その他	0	0
営業外費用合計	10	15
経常利益	532	394
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	532	394
法人税等	177	133
四半期純利益	354	261
親会社株主に帰属する四半期純利益	354	261

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	354	261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	△59
繰延ヘッジ損益	△0	△0
退職給付に係る調整額	7	3
その他の包括利益合計	△51	△57
四半期包括利益	303	204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303	204

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,869	1,903	653	4,425	—	4,425	—	4,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	657	60	722	—	722	△722	—
計	1,874	2,560	713	5,148	—	5,148	△722	4,425
セグメント利益	192	254	56	503	—	503	—	503

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,604	1,941	1,027	4,573	—	4,573	—	4,573
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	57	—	58	—	58	△58	—
計	1,605	1,998	1,027	4,631	—	4,631	△58	4,573
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△7	239	143	376	—	376	—	376

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第1四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	1,299	29.4	5,557	57.8	9,284	42.9
化工機事業	2,076	47.0	2,135	22.2	7,919	36.6
エネルギー・環境事業	1,045	23.6	1,924	20.0	4,423	20.5
合計	4,420	100.0	9,617	100.0	21,627	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	1,869	42.2	1,604	35.1	7,592	35.3
化工機事業	1,903	43.0	1,941	42.4	8,069	37.5
エネルギー・環境事業	653	14.8	1,027	22.5	5,849	27.2
合計	4,425	100.0	4,573	100.0	21,510	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	6,292	34.4	12,506	53.2	8,554	46.4
化工機事業	2,701	14.7	2,573	11.0	2,378	12.9
エネルギー・環境事業	9,327	50.9	8,407	35.8	7,510	40.7
合計	18,320	100.0	23,486	100.0	18,443	100.0
(注) 輸出状況	(前第1四半期連結累計期間)		(当第1四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
輸出関係売上高(百万円、%)	437	9.9	623	13.6	1,611	7.5
エンジニアリング事業	391	8.8	619	13.5	1,505	7.0
エネルギー・環境事業	46	1.1	4	0.1	105	0.5